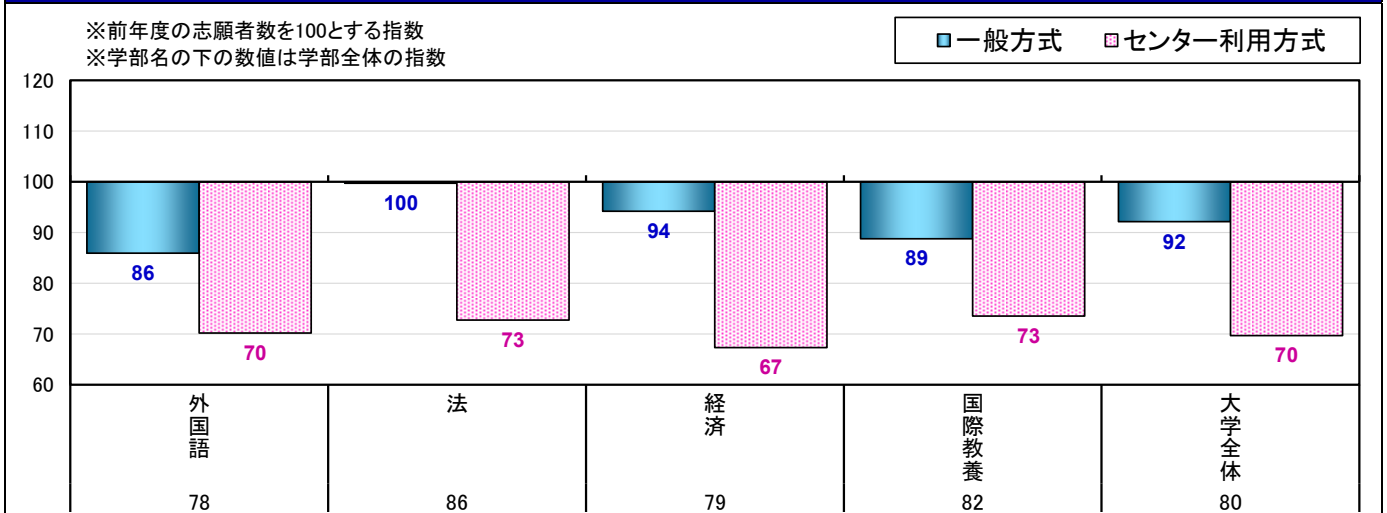


2020 年度入試状況分析【私立大】

獨協大：志願者数は5年ぶりに減少も、3年連続で2万人突破 一般：-940人 センター：-3,974人



入試変更点 試験会場：富山会場追加、金沢会場廃止
 選抜方法：法<一般A>、外国語、経済、国際教養<セ・英語資格>…GTEC CBTの出願基準アップ
 配点：経済<一般C 2科目>…国 200点→100点

COMMENT ※ () 内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、4,914人(80)の大幅減少で5年ぶりに減少したが、志願者数は3年連続で2万人を突破。方式別では、一般方式(92)が2年連続減少、センター利用方式(70)は4年連続増加の反動で大幅減少。学部別でも4学部全てが減少し、外国語(78)、経済(79)、法(86)はいずれも5年ぶりに減少。

<一般方式>
 ○外国語(86)は、2年連続減少。4学科全てが減少し、(フランス語)(75)、(交流文化)(79)は大幅減少。(ドイツ語)(96)はやや減少で4年連続減少。
 ○法(100)は、7人のみだが5年ぶりに減少。学科別では、(総合政策)(123)が大幅増加、(国際関係法)(74)は大幅減少。
 ○経済(94)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(国際環境経済)(59)は4年連続増加の反動で大幅減少だが、他の2学科は増加。
 ○国際教養(89)は、2年連続減少。3方式全てが減少。

<センター利用方式>
 ○外国語(70)は、2年連続で15%前後増加した反動で大幅減少。4学科全てが大幅減少。
 ○法(73)は、大幅減少で5年ぶりに減少。学科別では、(総合政策)(142)が大幅増加で3年ぶりに増加。一方で、(国際関係法)(35)は激減、(法律)(81)は大幅減少でいずれも5年ぶりに減少。
 ○経済(67)は、やや減少で5年ぶりに減少。3学科全てが大幅減少し、(国際環境経済)(50)は半減。(経済)(81)は2年連続大幅減少。
 ○国際教養(73)は、大幅減少で3年ぶりに減少。